

石神二小だより

第37号 平成28年10月14日(金)発行 文責：鈴木

【電話】0244-22-2724 【ホームページ】http://www.minamisoma.gr.fks.ed.jp/?page_id=145

平成28年度重点目標「考えをつたえ合おう」

芸術の秋にちなんで

11日(火)には影絵劇団かしの樹の皆さんが来校され、親子鑑賞教室が開かれました。今回は「オズの魔法使い」を鑑賞しました。有名なお話なので、本で読んだり演劇で観たりしたことがある人もいたかもしれませんが、今回は影絵での鑑賞となりました。主人公の女の子ドロシーは、竜巻にさらわれて魔法の国に迷い込みます。そこで出会ったかかし、ブリキ、ライオンの望みを叶えるためにエメラルドの都へ旅に出ることになるのですが・・・というお話です。鑑賞の後は影絵教室を行い、代表の3人の子どもたちが実際に人形を動かして影絵で投影させていただくという貴重な体験をしました。また、この親子鑑賞教室を開催するために、PTA教養育成委員会の皆さんにもご協力いただきました。ありがとうございました。



後期の児童会運営のために



同じく11日(火)には、後期児童会総会が行われました。児童会は、4年生以上の子どもたちが中心となって全校生が楽しく学校生活を送ることができるようにするために、それぞれの委員会が計画を立てて実践していくものです。本校では、代表、保健、体育、JRC、掲示、給食、放送、環境美化、図書などの9つの委員会が活動しています。この日の総会では、6年生の星 さんが議長として会を進め、10月からの各委員会の活動目標や計画などが発表されました。6年生は、卒業まで半年を切りました。これからの活動をより充実させるとともに、これまでに培ってきたものを4・5年生に引き継いでいく期間でもあります。石神二小の児童会のよき伝統を来年度以降も下級生たちが実践していけるように、活動を積み重ねていってほしいと思います。

《裏面もご覧ください》

4日（火）に就学時健康診断が行われました。その際、福島大学の白石 先生による「乳幼児期からの生活習慣について」と題した子育て講座がありました。そのお話の中でいろいろと考えさせられる内容がありましたので、皆さんにご紹介します。乳幼児期から小学校低学年くらいまでのメディアへの接触の仕方が、その後の学習や生活に大きく影響してくることを教えていただきました。



◆ 1999年・アメリカ小児科学会の勧告

「子どもがテレビを見る時間は、1日1～2時間を超えないように両親を指導するのは、小児科医の役割である。特に、2歳未満の子どもにはテレビを見せるべきではない。」

◆ 2004年・日本小児科学会「子どもの生活環境改善委員会」

- ① 2歳以下の子どもには、テレビ・ビデオを長時間見せないようにしましょう。内容や見方によらず、長時間視聴児は言語発達が遅れる危険性が高まります。
- ② テレビはつけっぱなしにせず、見たら消しましょう。
- ③ 乳幼児にテレビ・ビデオを一人で見せないようにしましょう。見せる時は親も一緒に歌ったり、子どもの問いかけに答えたりすることが大切です。
- ④ 授乳時や食事中は、テレビをつけないようにしましょう。
- ⑤ 乳幼児にも、テレビの適切な使い方を身に付けさせましょう。見終わったら消すこと、ビデオは続けて反復視聴しないこと。
- ⑥ 子ども部屋にはテレビやビデオを置かないようにしましょう。

◆ 2004年・日本小児科医会「子どもとメディア対策委員会」

- ① 2歳までのテレビ・ビデオの視聴は控えましょう。
- ② 授乳中、食事中のテレビ・ビデオの視聴はやめましょう。
- ③ すべてのメディアへ接触する総時間を制限することが重要です。1日2時間までを目安と考えます。テレビゲームは1日30分までを目安と考えます。
- ④ 子ども部屋にはテレビ、ビデオ、パソコンを置かないようにしましょう。
- ⑤ 保護者と子どもでメディアを上手に利用するルールをつくりましょう。

【次号に続く】

お知らせ

- ① 10月20日（木）午前9時から南相馬市民文化会館（ゆめはっと）で「原町区小中学校音楽祭」が開かれます。本校から5年生が出演し、合唱と合奏を発表します。2階後方と3階に保護者席を設けてありますので、ぜひお越しください。
- ② 10月22日（土）～25日（金）の4日間、原町区小川町体育館で「南相馬市総合美術展覧会」が開かれます。本校の子どもたちの作品も展示されますので、お時間のある方はぜひ足をお運びください。開館時間は午前9時半から午後6時半まで（最終日は午後4時まで）です。